

秩父市大学講座



ちちぶ学セミナー公開講座(1)

「地域の歴史・文化から考える秩父と観光の結びつき」

秩父市では、ユネスコ世界無形文化遺産に指定された秩父夜祭や、室町以降続いてきた秩父三十四札所巡礼などの歴史資源や、秩父駅前に広がる中心市街地での新規創業店舗による取り組みなどを活用し、多様な観光振興を通じた地域活性化が試みられている。現在、観光業は秩父市の地域経済を支える主要な産業のひとつとなっている。本講義では、その位置付けについて捉え直すことを目的とする。特に、地域の自然環境や生活文化、社会構造とさまざまな観光資源との結びつきについて検討する「観光地理学」の視点から、秩父地域、およびその周辺地域における観光の特徴について紹介していく。具体的には、観光資源の多様性とその特徴、観光業が地域住民の生活や地域社会に与える影響についても考察し、持続可能な観光のあり方について議論する。

立正大学地球環境科学部地理学科 専任講師

川添 航 氏

《講師プロフィール》

《略歴》 1994年 三重県生まれ。
2019年 日本学術振興会特別研究員
2022年 筑波大学大学院生命環境科学研究科博士後期課程修了、理学博士
立正大学地球環境科学部助教授
2024年 立正大学地球環境科学部専任講師。

《著書》 研究論文「在留外国人の社会関係形成・維持における宗教施設の役割」
(地理学評論)

「武州御嶽神社の地域展開と御師の役割」(地域研究) など

令和7年5月10日(土)

13:30~15:30

場所: 秩父市歴史文化伝承館 2階 ホール

定員: 150人(受講生除く一般参加者)

※ 受講生は、定員制限なく参加できます。

※ 参加費無料・申込不要・先着順

※ 13:30~13:40は開講式を行います。

お問い合わせ: 秩父市 生涯学習課歴史文化伝承館 / 0494-22-0420

E-mail syogai@city.chichibu.lg.jp